

令和6年度千葉市ニューファーマー育成研修の閉講式を行います

千葉市では、農業者の減少と高齢化の進展が喫緊の課題となっている状況を踏まえ、地域をけん引する農業経営者を目指せる新規就農希望者を対象に、これまでの経験や希望に応じて受けたい研修内容をコースから選べる研修制度「千葉市ニューファーマー育成研修」を令和5年度から毎年実施しています。

このたび、令和6年度千葉市ニューファーマー研修の閉講式を行いますので、お知らせします。

1 日時

令和7年12月23日（火）15：30～16：15

2 会場

市役所高層棟4階 市長応接室

3 出席者

千葉市長	神谷 俊一
研修生	榎野 有哉 氏（アドバンスコース・イチゴ）
研修生	新村 岳人 氏（育成コース・ミニトマト、ブルーベリー）
研修生	神野 遊陸 氏（育成コース・大玉トマト、ミニトマト）
研修生	森 洋子 氏（育成コース・露地野菜）

4 内容

- (1) 市長挨拶
- (2) 委託者代表挨拶
- (3) 研修感想発表・決意表明（研修生から）
- (4) 修了証授与
- (5) 記念撮影

※閉講式終了後、研修生への取材時間を設けます。（16：30まで）

5 取材について

取材を希望する方は、12月22日（月）正午までに農業経営支援課（電話228-6267）へご連絡ください。

<参考>

1 千葉市ニューファーマー育成研修について

地域をけん引する農業経営者を目指せる新規就農者を育成する研修です。

(1) アドバンスコース（令和6年度研修生 1人）

独立就農を目指し、既に農業を学び始めている者を対象とし、農政センターの温室をインキュベーションファームとして研修生自らが栽培から販売までを行うとともに、外部講師から経営について座学を受けるコース。

(2) 育成コース（令和6年度研修生 3人）

新規就農希望者に対し、農業の基礎を学ぶ基礎研修、農家で農業のノウハウを学ぶ農家研修を通じ、独立自営の農業者として必要な技術・知識を習得するコース。

(3) 総合コース（令和6年度の研修生はなし）

育成コースの農家研修修了後、アドバンスコースへ進み、更に自ら模擬経営を行なながら外部講師から経営について座学を受けるコース。

※アドバンスコースおよび総合コースは、さまざまな品種があり農業として稼ぐことが期待できる品目であるイチゴもしくはトマトでの新規就農者を育成するもので、農政センター内におけるインキュベーションファームでの模擬経営と、技術や経営を軸とした講義による専門知識など、営農実践に役立つノウハウを習得していただき、地域を牽引する農業者としての人材を育成します。

2 受託事業者について

株式会社マイファーム（京都市）

○ホームページ



【URL】https://myfarm.co.jp/news/r6chibachi_newfarmer_heikousiki/

○問い合わせ先

千葉市ニューファーマー育成研修事務局 株式会社マイファーム

メール chiba-advance@myfarm.co.jp

電話 080-2456-3423 担当 杉原